宮城県鹿島台商業高等学校 学校便り



100

第**6-7号** ^{令和6年10月25日発行}

奥羽の山並みも紅く色づき、冬鳥の群れが大空を舞う季節になりました。学校では週末に控えた文化祭に向けて、準備に取り組んでいるところです。また、来月には恒例の「秋の互市」や「駅からハイキング」などの校外活動も控え、生徒諸君は忙しい学校生活を送っています。今号では、10月に実施した1・2年生の進路探求活動の様子をお伝えします。



「ものづくり」は「夢づくり」 — ものづくり企業見学会 —

1・2年生は、10月9日(水)に「ものづくり企業見学会」を実施しました。本年度は、株式会社東北イノアック小牛田工場(美里町)とトヨタ紡織東北株式会社(大衡村)の2社を訪問し、各社の業務内容や製造品などを説明いただくとともに、工場など施設見学をさせていただきました。私たちの生活を支える身近な製品の製造現場や、そこで真剣に働く方々の姿を間近に見て、働くことの意義や社会人としてのあるべき姿を考えることができました。また、製造業と商業のつながりや、「ものづくり」は私たちの生活を支え、人々の「夢づくり」にもつながっていることも考えることができました。

私はものづくり企業見学会で、INOAC小牛田工場に見学に行きました。工場では、パイプ類やゴム、プラスチックやウレタンなどを生産しており、200種類もの製品をつくっているとのことでした。また、プラスチックを溶かす温度が200℃以上であること、工場の敷地は東京ドーム1.7個分など、様々なことを知ることができました。そして、私たちに期待することとして、資格をたくさん取ることや、何事にもチャレンジする姿勢をもち努力をすること、多くの経験を積むことの大切さなどを教えてくださいました。私自身、これらのことを意識しながら高校生活を送り、今後の進路の参考にしていきたいと思いました。この度は貴重な時間を割き見学をさせていただき、ありがとうございました。(2年3組:渡邊美古都さん)



各社ともお忙しい中、親切に対応していただきました。製品に対する思いや「ものづくり」の魅力、職業人としてのやりがいや生きがいなど、大切なことを多く学ぶことができました。



何を製造しているのか、どんな機械があるのか。トヨタ紡織の施設に入ると、大きな機械がいっぱいで圧倒されました。どこに行っても機械だらけで、私はワクワクが止まりませんでした。また、説明の際にラーメンを使ったり、質疑応答では逆に企業の方から質問が来たりして、とても面白かったです。施設内には、自動販売機や扇風機が設置され、夏の暑さ対策は万全のようでした。また、場所によって装備を変えたり、段差があったらすぐに報告したりなど、けがや事故が起こらないように工夫されていることもわかりました。トヨタ紡織は、主に車の内装品を製造している会社ですが、新幹線や飛行機のシートなども造っているとのことでした。見学をして気付いたことの一つとして、「私は大型重機などの機械が好き」なことがあげられます。自分自身を知れた気がして、とても嬉しかったです。将来は、機械を使った仕事もいいなと思いました。その他にも見学会では色々なことに興味をもつことができ、本当に良かったと思える活動でした。(1年2組:ハ島美桜さん)

世界に誇る大崎の産業 - まま

- おおさき産業フェア2024 -

| 千生は、 | 0月 | 8日(金)に古川総合体育館で行われた「おおさき産業フェア2024」(一般社団法人おおさき産業推進機構・大崎市主催)に参加しました。当日は、半導体やLED、プラスチックなどの製造企業4社のプレゼンテーションを聴き、各企業の取組について詳しく学びました。また、屋内外に設置された企業・団体(建設やサービス、食品製造など)のブースを巡り、大崎地域の産業や各企業について幅広く学習しました。





「おおさき産業フェア₂₀₂₄」を通して、見たことがなかった、知らなかった地域の企業について様々なことを知ることができました。私は「産業」についてこれまで詳しいことは知りませんでしたが、興味をもつことができました。4社のプレゼンテーションでは、各企業の魅力などの話を聴くことができました。後半の活動では会場内を自由に歩き、企業のことを楽しみながら調べることができました。来年度も機会があれば参加してみたいです。(1年2組:末永楓悟さん)

会場には50以上の企業・団体のブースが設置され、活気が漲っていました。幅広く産業について知ることができ、メイドイン大崎の製品や技術が日本だけではなく、世界をも支えていることに気付かされました。

の原性、深まる秋 - 高文連太崎文部総合文化祭

I 0月5日(土)に美里町文化会館・美里町近代文学館を会場に、高文連大崎支部総合文化祭が開催されまし た。当日は大崎地区各校の文化部によるステージ発表や展示等が行われ、本校は代表生徒が運営にあたりました。 鹿商祭(10月26日実施)でも芸術文化のよさを享受し合い、楽しく過ごせる一日となるよう願っています。

私は10月5日に行われた高文連大崎支部第32回総合文化祭に参加してきました。当日の取組 内容は、施設内の巡回や受付など、初めてのことが多く、説明された通りにできるかとても不安で したがトラブルもなく無事に終えることができたのでよかったです。運営が終わった後は、他校のス テージ発表や展示などを観て回りました。展示では一人ひとりが個性溢れる作品を創り上げてお り、また肖像画では陰影や色の付け方など工夫されており、実際にそこに存在するかのようなリア ルな作品に感動しました。ステージ発表では、誰もが聴いたことのある曲を歌ったり、演奏したり、 ダンスを披露したりなど、見応えのある時間でした。今回、このような企画に参加してみて、人との 関わりや芸術の素晴らしさを学ぶことができ、貴重な経験になりました。今後もこのような機会が あるときは、積極的に参加していきたいです。(2年1組:齋藤愛理さん)









9月号で紹介した「土器づくり」の続報です。今月に は、校地内に横穴を掘り、整形・乾燥した土器を約1日 かけて焼成しました。作業に当たった生徒の皆さん、先 生方、お疲れ様でした。ひびが入ってしまったものもあ りましたが、味わいのある土器が完成しました。

10月16日(水)に古川消防署志田分署の協力の もと火災避難訓練を実施しました。当日はあいにく の天気で屋内避難としましたが、安全な避難行動と 留意点、初期消火のポイントなどを改めて確認しま した。冬季は火災が起こりやすい環境になります。家 庭においても火器の点検・取扱いに注意しましょう。



仕上がりました。鹿商祭の様子は11月号で紹介します。 3年生「地域ビジネスプランニング」の授業では、11 月10日(日)に予定している「駅からハイキング」に

本年度の鹿商祭ポスターです。昨年度は秋色のデザイン でしたが、本年度はパステルカラーでPOPなイメージで

向けて、鹿島台歴史研究会の皆様による事前学習を 行いました。鹿島台の歴史や鎌田三之助の功績な ど、お客様に当地域の魅力を存分に伝えられるよう 準備を進めていきましょう!



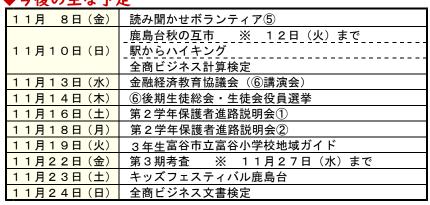


みやぎ県民大学「身近なお金のはなし」開催!!

本校の生徒が、地域の児童を対象に、商業や経済について楽しく、わかりやすく教える企画を計画しています。実施 日は下記のとおりです。いずれか1回の参加も可能です。また、保護者同伴による参加も受け付けます。詳細について は、本校HPを御確認ください。事前申込みが必要ですので、HPの受付フォームよりお申し込みください。

【第1回】11月30日(土) 【第2回】12月7日(土) 【第3回】12月15日(日) 【第4回】12月21日(土) ※ 各回とも午前9時から午前10時30分までの講座時間となります。





皆様の参加をお待ちしています!



宮城県鹿島台商業高等学校

〒989-4104 大崎市鹿島台広長字杢師前44 TEL 0229-56-2664 FAX 0229-56-2461



https://kasimadai -ch. myswan. ed. jp

